

## ごあいさつ



一般社団法人関東サッカー協会  
会長 林 義規

平素より一般社団法人関東サッカー協会の活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。この度、『第 33 回関東選抜 U-12 サッカー大会』が群馬県前橋市を舞台に、関東各都県から選抜された 16 チームと、東北・信越地域から推薦された 8 チームの、合計 24 チームで盛大に開催されることを心よりお祝い申し上げます。

さて、ご存知の通り昨年は「FIFA ワールドカップカタール 2022」が開催され、日本代表が強豪国ドイツ、スペインから勝利を掴み取り日本中が歓喜につつまれたことは記憶に新しいところだと思います。皆さんも、今大会で各国の素晴らしいプレーを見ることができ、きっと日ごろのプレーにも参考になるところがあったと思います。

本大会に参加する選手の皆さんは、それぞれの都県から選抜されたトップレベルの選手たちです。将来、このような大舞台で戦う選手たちもきっと出てくることでしょう。

選手の皆さんは、都県を代表して戦う誇りを胸に、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮して、日本代表にも負けないような熱いプレーで小学生年代の集大成としてください。同時に、フェアプレーと周囲をリスペクトする精神で、素晴らしいゲームが展開されることを期待しています。

最後になりますが、本大会を主管される公益社団法人群馬県サッカー協会 4 種委員会、一般社団法人関東サッカー協会 4 種委員会の皆様、その他関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます、挨拶とさせていただきます。

## ごあいさつ



一般社団法人関東サッカー協会  
第4種委員長 大久保 毅一

第33回関東選抜U-12サッカー大会の開催に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

関東各都県16チーム及び東北・信越から推薦された8チームの併せて24チームの選手、チーム関係者の皆様との交流ができますことを心からお喜び申し上げます。

本大会は、長年に亘り関東の各都県トレセンチームと東北及び信越のトレセンチームとの交流を通して、互いに切磋琢磨すると共に相互の選手・チーム関係者との交流と親睦を深めることを第一義として開催されてまいりました。

近年、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大会実施には至りませんでした。ようやく従来通り大会が実施でき関東4種委員会関係者は万全の体制で大会準備を行ってまいりました。選手の皆さんも本大会を心待ちにしていたことと思います。

さて、いよいよ大会の幕開けです。今まで各都県トレセンで培った技術・戦術等を遺憾なく発揮していただくと共にU-12年代での素晴らしい思い出作りをしていただける場となることをお祈りしています。

結びに、本大会の開催に当たりご尽力していただきました群馬県サッカー協会、同4種委員会の皆様方に深く感謝申し上げます。

## 第 33 回関東選抜 U-12 サッカー大会実施要項

- 目的 関東 8 都県より選抜された選手たちがともに学び合う場とし、将来に結び付く選手の育成に努めるとともに、各都県のサッカー技術の向上を図ることを目的とする。  
また、関東以外からのチームを招待し、交流を深め指導者技術の向上に努める。
- 主催 一般社団法人関東サッカー協会
- 主管 (一社) 関東サッカー協会第 4 種委員会 / (公社) 群馬県サッカー協会第 4 種委員会
- 協賛 株式会社モルテン / 株式会社ウインスポーツ / 株式会社じぶん /  
株式会社共同写真企画
- 協力 前橋市 株式会社総合 PR
- 大会日程 第 1 日目 令和 5 年 3 月 4 日 (土曜日) ※開会式は実施しない  
第 2 日目 令和 5 年 3 月 5 日 (日曜日) ※表彰閉会式は表彰対象 3 チームが出席  
日程は別紙参照
- 会場 コーエィ前橋フットボールセンター (群馬県前橋市下増田町 277 番地)
- 参加チーム 1) 関東各都県から選抜された 16 チーム  
2) 関東サッカー協会第 4 種委員会が推薦した 8 チーム  
推薦チーム: 青森県、秋田県、山形県、岩手県、宮城県、福島県、長野県、新潟県の各県 1 チーム
- 参加資格 1) 令和 4 年度第 4 種に登録された小学 6 年生を中心とした選抜チーム。  
参加に対し保護者の同意があり、スポーツ安全傷害保険に加入していること。  
選手は出場する 2 チームに重複して参加することはできない。  
2) 大会登録選手は 20 名とし、大会直前に参加不可能な選手がいた場合には登録の差し替えを認める。変更登録は 3 月 4 日 (土) 午前 8 時 30 分からの監督会議までとする。参加選手は必ず 1 試合のうちの 1 ピリオドに出場させること。
- 抽選方法 関東各都県の第 4 種委員長会議において行う。
- 競技方法 大会実施年度の (公財) 日本サッカー協会競技規則 (8 人制サッカー競技規則) による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。  
1) 試合時間 / 45 分 (15 分 × 3 ピリオド)  
2) 第 1 ピリオドと第 2 ピリオドの選手は総入れ替えすること。第 3 ピリオドは、第 1・第 2 ピリオドに出場していない選手と、第 1・第 2 ピリオドに出場した選手を組み合わせで出場する。  
3) 試合中に選手が負傷して交代することになった場合は、試合前に提出したメンバー

表で第1・第2ピリオドに出場印が付いていない選手の中から出場させること。

- 4) 1試合での同一選手の出場は2ピリオドまでとし、3ピリオド全てに出場することはできない。
- 5) インターバル／第1、第2ピリオド間は選手入れ替えに要する時間のみとする。  
また第2・第3ピリオド間のインターバルは5分とする。
- 6) サイドの決定／第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、第3ピリオドの約半分の時間が経過したところでサイドを入れ替える。入れ替えのタイミングは審判に委ねる。
- 7) 試合の勝者を決定する方法（45分で勝敗が決しない場合）  
予選リーグ・決勝リーグ／引き分け  
トーナメント戦で同点の場合は延長戦は行わず即時PK方式を採用。試合終了時に出場している選手3名により行い、勝者を決定する。  
PK合戦に入る前のインターバルは1分とする。
- 8) 競技者の数／常に8名（内1名はゴールキーパーとする）
- 9) 交代要員の数／12名
- 10) テクニカルエリア／設置しない。
- 11) ベンチに入ることができる人数／17名以内（交代要員12名、指導者5名）
- 12) 審判員／主審1人制 第4の審判員1名で行う。
- 13) ロスタイムの表示／実施しない
- 14) 反則と不正行為  
警告・退場／通常の競技規則に準ずる。  
警告／大会期間中、警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。  
退場者の処置は次による。  
退場／大会期間中、退場者が発生した場合、他のピリオドの選手を補充することができる。補充された選手の扱いは、8)による。退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については関東4種委員長で構成する規律・フェアプレー委員会で決定する。  
退席処分／ベンチ（監督・コーチ・役員他）が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などのネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。
- 15) 負傷した競技者の負傷程度を確認するためにピッチに入場できる指導者の数／2名以内
- 16) 選手証／大会出場するにあたっての提出、確認は実施しない。
- 17) ピッチサイズ／約68m×約横50m（8人制サッカーと審判法に準ずる）を推奨。  
ペナルティエリア／12m    ゴールエリア／4m    センターサークル／半径7m  
ペナルティマーク／8m    ペナルティアーク／半径7mの半円弧  
ゴール／5m×2.15m（少年サッカー用ゴール）

18) 試合球／モルテン社製 4 号球 (F4V5000 シリーズ) とする。

19) ユニフォーム

(1) 正副 2 色のユニフォームを用意すること。

(2) ゴールキーパーのユニフォームはフィールドプレーヤーがゴールキーパーとなる時のみ、ビブス着用でも可とする。但し、対戦相手の色と重ならない色を着用すること。状況によってはゴールキーパーのユニフォームを裏返して着用することも可能とする。

(3) 選手の用具に関する運用緩和について／

①本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム (シャツ、ショーツ及びソックス) を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

②正・副の 2 色については明確に異なる色とする。

③主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており、判別し難いと判断したときは、両チームの立ち合いのもと、その試合において着用するユニフォームを決定する。

④前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

⑤ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、又は外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

⑥アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

⑦アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

試合方法

1) 6 ブロック (1 ブロック 4 チーム) により予選リーグ戦を行う。

2) 各ブロックの上位 2 チーム、下位 2 チームに分かれて順位決定リーグを行う。

3) 順位決定リーグは 4 ブロック (1 ブロック 3 チーム) に分けてリーグを行い、各ブロックの順位ごとにトーナメント戦を行い順位を決定する。

4) リーグ戦の順位は、勝ち点 (勝ち 3 点・負け 0 点・分け 1 点) の多いチームを上位とする。勝ち点と同じのときは次の順により決定する。

①得失点差の多いチーム ②総得点の多いチーム ③当該チーム同士の対戦成績

④抽選の順とする。抽選は大会本部競技委員が立会い行う。

5) 天候不良等により大会運営に無理が生じた場合の日程運営変更等は本部にて行う。

表彰

優勝／賞状、トロフィー、メダルを授与する

準優勝／賞状、トロフィー、メダルを授与する

第 3 位／賞状、盾を授与する

参加申込  
及び参加費

- 1) 大会参加申込書並びにメンバー表、宿泊弁当申込書※各 FA 役員宿泊申込書について必要事項を記入して案内された期日までに送付申込を行うこと。
- 2) 大会参加費について大会 1 日目の受付時にお支払いいただきます。  
関東チーム 20,000 円、推薦チーム 30,000 円

その他

- 1) 審判員について参加全チームに 1 名の審判員が帯同すること。
- 2) 監督会議/3 月 4 日(土)午前 8 時 30 分から  
コーエィ前橋フットボールセンター内 GuFA プレハブハウス A 棟 2 階にて行う。
- 3) メンバー表の提出/試合開始予定時刻の 40 分前までにコート本部に 2 部提出してください。
- 4) ユニフォームチェックについて初日、監督者会議にて予選リーグ同グループ対戦相手と話し合いを行い、着用するユニフォームを決定してください。決定しない場合は審判員立ち合いのもとコイントスで決定する。2 日目については、1 日目終了後に大会本部 GuFA プレハブハウス A 棟 1 階にて対戦相手と話し合いを行い決定してください。決定しない場合は審判員立ち合いのもとコイントスにて決定する。
- 5) 試合前の集合について各チームと帯同審判員は試合開始予定時刻の 10 分前にコート本部に集合して選手チェック・用具チェックをおこなってください。
- 6) ウォーミングアップ場所と試合前のコート内練習についてウォーミングアップ場所は大会本部指定場所を使用してください。前試合終了後から数分間可能です。
- 7) 飲料水についてピッチ内の飲料水は「水」と「スポーツ飲料」のみとする。
- 8) 大会中の事故やけが等について大会本部は一切の責任を負いません。
- 9) 会場駐車場の利用について会場の指示に従って駐車をお願いします。駐車証は事前に各都県委員長へ送付致します。各都県参加チーム、大会役員を優先して駐車しますが、台数制限を設けることもあります。ご協力お願い致します。
- 10) ウィルス感染拡大防止について関東 FA 及び地域自治体より発信されているガイドラインに従い事業開催致します。各位ご協力をお願い致します。
- 11) 喫煙について所定の喫煙場所以外は禁煙です。ご協力をお願い致します。
- 12) 試合会場内駐車場についてチーム使用送迎バス、チームスタッフ使用乗用車、大会関係者は会場内に駐車可能です。試合観戦応援に来られる保護者様用には駐車場を用意しておりませんので、各都県チームにご案内しています「観戦者駐車場案内」をご確認下さい。路上駐車や近隣住民にご迷惑が掛かりませんようお願い致します。

問合せ先 公益社団法人 群馬県サッカー協会  
〒371-0854 群馬県前橋市大渡町 1 丁目 10-7 群馬県公社総合ビル 5 階  
事務局/TEL027-256-7258